

研究構想図

学校教育目標

豊かな心とたくましい実践力をもった自主的創造的な子どもの育成

- ☆ よい子
- ☆ つよい子
- ☆ やさしい子

研究主題

解きたい！交流したい！できた！論理的思考力を育む算数科の授業づくり
～根拠を明らかにして伝え合う児童の育成～

めざす子ども像

	「解きたい！」を達成した姿	「交流したい！」を達成した姿		「できた！」を達成した姿
		「話すこと」で目指す姿	「聞くこと」で目指す姿	
低	楽しんで問題に取り組む子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・考えをもつことができる ・図や式に考えをまとめることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・反応することができる ・正直に反応できる ・相手の説明に聞き返したり、尋ねたりすることができる 	できた喜びを感じる子ども
中	進んで問題に取り組む子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・反応を尋ねることができる ・相手の理解を確認しながら話すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の考えの共通点や相違点について考えながら聞くことができる ・一般化、公式化できる 	できたことに自信をもつ子ども
高	意欲的に問題に取り組む子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・「例えば」で簡略して説明することができる ・算数の言葉を正しく使って話すことができる 		できたことに自信をもち、活用しようとする子ども

算数科における授業づくり

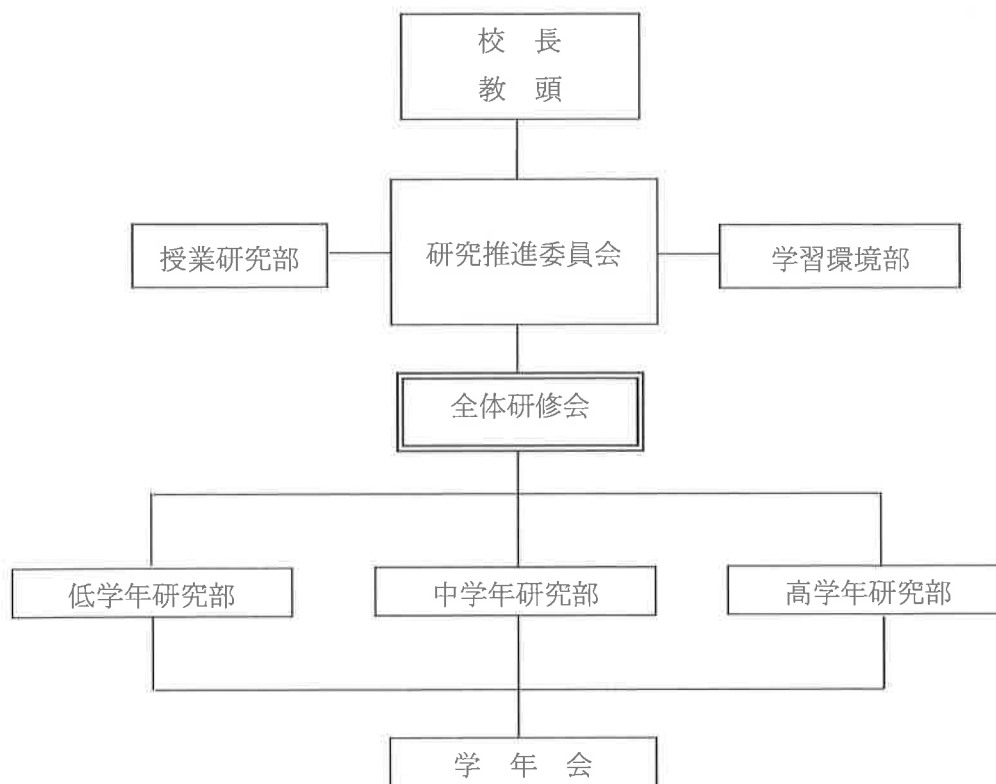
- 「解きたい！」に迫るための工夫
- 「交流したい！」に迫るための工夫
- 「できた！」に迫るための工夫

授業を豊かにするための環境づくり

- 話型の活用

研究組織

研究主題に迫るため、次の組織により研究を推進する。



- ① 研究推進委員会は、校長・教頭・教務主任・研究主任・学年推進委員で構成し、研究推進の企画にあたる。
- ② 全員が、低学年研究部・中学年研究部・高学年研究部のいずれかの部に所属し、研究推進委員会で選出された研究推進員が部長を務め、各部会の運営にあたる。
- ③ 全員が、授業研究部・学習環境部のいずれかの部に所属する。また、各部会で選出された部長が各部の運営にあたる。
- ④ 研究推進委員会や各部会で話し合ったことは、全体会の場で共通理解・意思統一を図る。各学年研究部ではその内容を受けて、発達段階や学年や学級の実態を踏まえて授業実践を行う。また、各学年研究部で話し合ったことは、研究推進委員会や各部会での取り組みに反映させていく。